魅力ある学校づくり地域協議会だより

第1号

〈魅力ある学校づくり地域協議会とは〉

宇都宮市では、地域の教育力を生かして、学校教育の充実を図る取組や家庭教育力向上のための事業等を実施し、学校・保護者・地域が一体となって、地域に根ざした活力ある学校づくりを推進することにより、未来を拓くたくましい宮っ子の育成を目指すことを目的に、各学校に学校代表・PTA 代表・地域諸団体代表等によって構成される「魅力ある学校づくり地域協議会」（以後「魅力協」）を設置しています。

宝木小の魅力協では、以下のような取組を行っています。

１　活力ある学校づくりを推進するための取組

学校の課題や取組に関する意見交換、学校評価への参画などを行うための年間４回の会議

２　学校の教育活動に地域教育力を生かすための取組

ミシンや習字等の授業支援、読み聞かせボランティアの活動、グリーンボランティアによる中庭の整備、昔遊びボランティアの活動、寺子屋　など

３　児童生徒の健全育成や安全確保のための地域ぐるみの取組

スクールガードの方々による登下校時の見守り活動　など

４　家庭・地域の教育力向上を図るための取組

親子で参加できるフラッグアート活動、児童生徒と地域との交流事業　など

今年度も「魅力協」は学校と地域、家庭とのかけはしとなるよう活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

「学校支援ボランティアの活動の様子」

下野民話の会　有岡さん　　読み聞かせボランティアの皆さん　　６月３０日、７月７日

紙面の都合上、一部の方しか載せていませんが、多くのボランティアの方々が各クラスや学年で、読み聞かせを行ってくださいました。

ミシンボランティアの皆さん　６月３０日

昔遊びボランティアの皆さん　７月５日

　今後も、不定期ではありますが、活動の様子をお知らせいたします。もし、ボランティアに興味をお持ちの方は、学校までご連絡ください。いつでも大歓迎です。できる人ができるときに行って、無理なく続けてくださることが、とても有難いです。どうぞよろしくお願いいたします。